

しまくらまさし写真展

『フクシマ』

～記録すること、記憶すること～

明治以降150数年。近代化の名のもと幾多の国策が展開されてきた。

それらの国策はその時代を生きた人々と自然に何を強い、
何を奪ってきたのだろうか？

そんな国策のなれの果てを

今フクシマが見せている。



photo by M SHIMAKURA

2026/3/10 (tue) ~ 12 (thu)

3・10 (火) 12:00~18:00 (初日13:30 オープニングセレモニー 作者によるトークがあります)

3・11 (水) 10:00~18:00

3・12 (木) 10:00~16:00

会場：アオーレ長岡 1Fホワイエ

〒940-0062

長岡市大手通1丁目4番地10号

主催：原発ゼロ長岡市民ネット

☆しまくらまさしプロフィール☆



1947年生まれ。新潟県長岡市出身 長岡商業高校・明治大学卒
1986年より足尾銅山をテーマに写真活動を開始、その後水保、阿賀、
更には長岡市東山油田の朝鮮人強制連行の跡などを取材・撮影。
2011年以降は福島第一原発事故の影響を記録することに取り組む。

「受賞歴等」

2011年 写真活動に対し船橋市教育文化功労賞受賞
2017年 船橋市市政80周年記念特別文化賞受賞
全国公募展 (JRP・JPA展等) 入賞多数
日本ジャーナリスト会議会員